

県北中の生徒としての誇り



下駄箱に整然と並ぶ靴。
県北中学校の伝統です。

県北中学校の生徒が最も大事にしていることは「あいさつ」なのではないでしょうか。さわやかにあいさつを交わす姿は、県北中学校の誇りです。今年度も、先輩達が大切にしてきた伝統は下級生へと受け継がれています。先輩の姿を見て学び後輩へとつないでいく姿は、生徒だけでなく、保護者の皆様、地域の方々と共に作り上げられた伝統だと思います。

左の写真は、本校の下駄箱を撮影(5月27日撮影)したものです。美しく並べられた靴から、生徒が落ち着いた生活を送っていることが想像できると思います。「そんなことくらい...」と言われてしまいそうですが、決して簡単なことではありません。

これからも県北中学校の伝統を大切にしていきたいと思えます。

～相談できる環境づくり～

県北中学校には、複数の「相談室」があります。

右の写真は、「一階相談室」です。主に、SC(スクールカウンセラー)、SSW(スクールソーシャルワーカー)が、面談で使用しています。

中学校での3年間。様々なことに悩み戸惑うことが多い時期です。一人ひとりが抱える悩みや不安に寄り添い、職員全員で支えていきたいと考えています。小さなことでも構いません。一人で抱え込まずに気軽に相談してほしいと思えます。



誰かに相談することで、
前向きになれるはずです。

学校へのご意見をお待ちしております

生徒指導だよりに返信欄を設けます。学校へのご意見、要望等ありましたら、下記用紙を切り取って記入し、生徒指導主事(佐藤)までご提出いただければ幸いです。保護者の皆様と協力しながら、県中生の健全育成につなげたいと思えます。よろしくお願いいたします。

.....きりとり.....

___月___日記入 ___年___組 生徒氏名_____ 保護者氏名_____
